



木高通信

～誠実は光なりき～

令和7年度 2月号

青森県立木造高等学校



◎スキー教室 1・2年次 in百沢スキー場

1・2年次

2月24日(火)に行われたスキー教室。昨年度までは1年次のみで行事でしたが今年度は2年次も参加し、生徒265名、引率教員も含めると300名弱。百沢スキー場ではこの規模のスキー教室を受け入れるのは初めてと言っていました。2年次参加の開催は、昨年度行われたアンケート調査にありました「スキーの好みは賛否分かれると思いますが、純粋にスキーを楽しむだけでなく、不得意な人も雪国青森のスポーツに触れ合う機会になります」など、まさしく生徒の声で実現した行事でもあります。バス移動も遅れることなく予定通りに日程をこなし、天気も吹雪くことなく楽しく滑ることができました。生徒はとても楽しみながら、そして、もっともっと滑りたかったようです。



<昼食> レストランメニューは人数も多いことからラーメンとカレーライスに限定。学校で事前予約をし昼食券と引き換えに提供されました。もちろん弁当持参の生徒も多くいました。バスで食べたり、レストランで食べたり!のんびりしている間もなく、張り切っていざ午後の滑走へスタートしていきました!



◎News Picks ~出張授業~ 1年次

1年次

2月18日(水)ニュースに触れながら、他者との関係性を育むことや自分を大切にすることを学ぶ、という「こころとからだの学び」を目的とした講義が行われました。株式会社ユーザベースの蒲原さんをお迎えし、会議室で2クラスに对面授業をしました。残りの2クラスはその内容を各HR教室にオンラインで配信し、前半後半で入れ替えをしました。ユーモア溢れるトークでとても楽しんで授業を受けていました。



<北九州市の小学生> ◎ガシャモクオンライン交流会

2月17日(火)今後の探究学習の課題解決に活かしていくため、日本でガシャモクの自生が確認できる地域の1つである北九州市立市丸小学校とのオンライン交流が実施されました。また、弘前大学農学生命科学部の山岸さんもアドバイザーとして加わりました。小学生は6年生7名、本校からは2年次環境保全プロジェクトの13名が参加しました。お互いの活動報告をプレゼンテーションした後に質問など意見交換をしました。



◎進路体験談



2月18日(水)進路目標を達成した3年次生の体験談を聞くことで、これからの進むべき方向、立てるべき方策、あるべき態度について深く真摯に考える、という目的で開催されました。

<進学希望者> ファシリテーター：工藤祐輔先生
弘前大学をはじめ4年大や看護学校、専門学校への合格に至るまでの活動や体験感想が工藤Tの導きのもと多く語られました。



<就職・公務員希望者>
ファシリテーター：工藤雅之先生
生徒は真剣な眼差しで聞き、多くのメモを取っていました。

～3月に向けて～ 年度末はとても忙しい時期です。新年度に向けての様々な準備もあります。主な内容を記載しましたので行事予定表も参考にしながら心の準備もお願いします。

● 3/1 : 卒業証書授与式

● 3/4 : 入学者選抜検査準備
3/5 : 入学者選抜検査 (生徒休業)
3/6 : 選抜業務 (生徒休業)

● 3/9 : 個人写真撮影 (2年次)
3/10 : 個人写真撮影 (1年次)

● 3/14 : 教科書販売 (1年次)
3/15 : 教科書販売 (2年次)